

# 3年前期開講科目「インターンシップ」について

一ノ瀬 裕  
Yutaka ICHINOSE

九州産業大学 情報科学部 情報科学科  
Faculty of Information Science, Kyusyu Sangyo University  
<http://www.is.kyusan-u.ac.jp/~ichinose/>

## 1. インターンシップとは

インターンシップとは「学生が在学中に、企業等において自らの専攻、将来のキャリアに関連した就業体験を行うこと」[1]である。文部科学省、厚生労働省、経済産業省は、1997年に作成した「インターンシップの推進に当たっての基本的な考え方」を2014年に改訂[2]し、インターンシップのさらなる普及・推進を図っている。

情報科学部では3年前期の専門基礎(2013年度入学生まで)／実践力育成(2014年度入学生から)の選択科目(2単位)として「インターンシップ」を2004年度から開講している。本稿では、その概要を紹介する。

## 2. 受講に際して

3年前期4月の開講に先立つ2年後期の1月に「インターンシップ」の受講希望調査を行い、以下の条件で選考を行ってきた。

ア: 自己PR文を提出すること

イ: 2年前期終了時点で原則として55単位以上を修得していること(2年後期終了時点で70単位以上の修得が見込めること)

「インターンシップ」では他の科目と違って企業において研修を行うため、学生は個人としてだけでなく九州産業大学情報科学部の代表として見られることもある。そこで、受講に際してある程度の高い意識を求めため、条件アを設けた。しかし、「インターンシップ」についてまだ十分な説明が行われていない段階では、この条件が受講生の増加を妨げている可能性があるのではないかと考えられたため、2015年度からは撤廃し、授業を通して意識を高めるようにする予定である。

また、受講生は3年次なので次年度末に卒業する、すなわちインターンシップを終えて間もなく就職活動を開始するという前提で企業は学生を受け入れているとの声が聞かれたため、2006年度から条件イを加えた。55および70という単位数は、4年次の卒業研究着手に必要な単位数と年間の平均修得単位数とを考慮して決めた。

## 3. 実施状況

「インターンシップ」の受講生数および受け入れ企業数の状況を図1に示す。

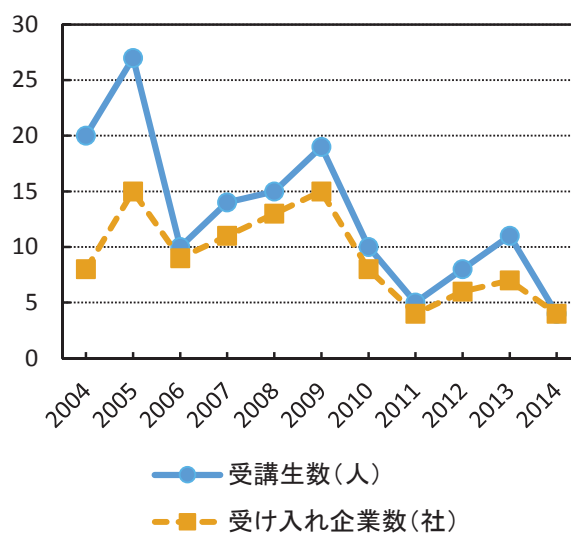


図1 受講生数および受け入れ企業数の状況

受講生数は増減を繰り返しながら全体としては減少傾向にある。また、受け入れ企業数は当初10社を越えていたが、最近では受講生の減少もあって、1桁となっている。情報科学部と直接の縁があつて受け入れて頂いている企業以外に、九州インターン

シップ推進協議会主催のインターンシップやキャリア支援センター主催の九州産業大学インターンシップとして受け入れて頂いた企業（いずれも窓口はキャリア支援センター [3]）や語学教育センターの海外ジョブトレーニング/国内ジョブトレーニング[4]の一環として受け入れて頂いた企業もある。情報科学部と直接の縁のある企業での受け入れは減少していることから、2015年度以降はキャリア支援センターを窓口とするインターンシップの企業に受け入れて頂けるよう力を入れることとしたい。

#### 4. 講義および研修の内容

講義の内容についてはシラバス[5]に記している。外部の講師による、キャリアプランや情報産業の業界動向についての講演（各1回）、ビジネスマナーやビジネスコミュニケーション（各2回）の研修を実施しているのが特徴である。

企業での研修の内容については、2013年度の例を以下に示す。

- ・ネットワーク構築
- ・サーバ・クライアントシステム構築
- ・データベースシステム構築
- ・保守管理システム開発
- ・webアプリケーション開発
- ・ゲーム制作
- ・顧客への同行営業・提案資料作成
- ・各種工事の設計・積算

必ずしも大学の授業で習ったことの応用だけではないが、研修先で十分な指導が行われており、受講した学生の満足度は高い。

#### 5. おわりに

企業での就業体験は、学生のその後の就職活動に大きな影響を与えていると思われる。企業からの評価も高く、研修先の企業に内定した学生は通算で2桁に上る。「インターンシップ」を多くの学生に受講してもらいたい。

#### ◇参考文献◇

[1] 文部省、通商産業省、労働省、「インターンシップの推進に当たっての基本的考え方」、  
[http://www.mext.go.jp/component/a\\_menu/educat](http://www.mext.go.jp/component/a_menu/educat)

[ion/detail/\\_icsFiles/afiedfile/2014/04/18/1346604\\_01.pdf](http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/sangaku2/1346604.htm)

[2] 文部科学省、「大学等におけるインターンシップの推進」、

[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/koutou/sangaku2/1346604.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/sangaku2/1346604.htm)

[3] 九州産業大学キャリア支援センター、「インターンシップ」、

[http://www.kyusan-u.ac.jp/J/CSC/about\\_internship/](http://www.kyusan-u.ac.jp/J/CSC/about_internship/)

[4] 九州産業大学語学教育センター、「Career English Program」、

<http://www.kyusan-u.ac.jp/J/LL/eigokyouiku/karierE/CEP.html>

[5] 例えば、九州産業大学、「2014年度シラバス情報科学部情報科学科インターンシップ」、

[https://ksuweb.kyusan-u.ac.jp/ext\\_syllabus/referenceDirect.do?nologin=on&subjectID=034300003211&formatCD=1](https://ksuweb.kyusan-u.ac.jp/ext_syllabus/referenceDirect.do?nologin=on&subjectID=034300003211&formatCD=1)

(URLはいずれも2014年8月29日現在)